



まちづくり検討会議

ニュースレター vol.3

令和7年
8月

「記念競技の内容を決定し、ルールブックを作成しよう！」

8月17日（日）第2回全体会議では、「記念競技の内容を決定し、ルールブックを作成する」ということを第一目標に、まずは、第1回全体会議の内容を振り返りました。

第1回の会議で、「〇×クイズ」と「手形貼り絵」がどの班からも候補としてあがっていたので、この2種目で記念競技を進めることとし、ルールについて話し合いました。

手形貼り絵については「競技内で完成させる」もしくは、「常設コーナーで実施」の2案で多数決をとった結果、常設コーナーで考えることになり、その後、「競技（〇×クイズ）グループ」と「手形貼り絵グループ」に分かれてグループワークを実施しました。グループワークでは、①アイデアを組み合わせで競技内容を決定する ②ルールブックを作成するグループワークを行いました。

◆第2回全体会議 概要

日時 2025.8.17（日）19:00～21:00

会場 中津コミュニティセンター

参加者数 学生 4名

地域の方 24名

プログラム

- 1 活動内容の振り返り
- 2 グループワーク①（競技内容を決定しよう！）
- 3 グループワーク②（ルールブックの作成）
- 4 各チームの発表
- 5 今後の調整

◆手形貼り絵を競技内で実施する or 常設コーナーで終日展示する

→常設コーナーで終日展示するに決定

①前回出た競技のアイデアを組み合わせ、最終の競技を考えよう！

◆〇×クイズは個人戦にするのか、チーム戦にするのか

（個人戦の意見）

- ・町内によって人数バラバラ
- ・グループ分けの時間が必要
- ・町内のテントごとに回答考える

→みんなで考える時間が必要

- ・テントで考える場合、運動場がガラガラになるため寂しい
- ・分かりやすく盛り上がるのは個人戦

（チーム戦の意見）

- ・ヒントなどを町内テントに聞きに行くのもいいかも
- ・コミュニケーションをはかるためのチーム戦

個人戦に決定！

◆リーダーの選出

- ・チーム戦でないため必要なし

リーダー
選出なし

◆〇×を人文字でつくる

- ・時間かかる
- ・人数にもよる

人文字なし

◆入場について

- ・入場門からではなく、各テントから入場する

◆クイズ形式（ステージ制 or 連続出題）

（連続出題の意見）

- ・人数を減らすなら連続して出題する方式
- ・アメリカ横断ウルトラクイズ方式
（※学生の方で知らない人は YouTube で見てもらえれば...）
- ・敗者復活戦（ラスト 10 人になったら難易度を上げた問題）
- ・トーナメント戦（何問かの正解数での勝負）
- ・1 回戦を何回か実施する

連続出題に決定！

◆くす玉とのコラボ

（くす玉コラボありの意見）

- ・くす玉は負けた人がやることがなくなるために実施する
- ・大勢でくす玉を割るとすぐに割れるため、実施する場合は 10 人～20 人で最後に実施する
- ・塩分チャージや飴などを入れて楽しみにする

（くす玉コラボなしの意見）

- ・くす玉は 3 つあるが重いものは入れられない
- ・300 人などでくす玉に玉を投げるのは物理的に厳しい
- ・くす玉を投げた玉を拾うのが大変

**くす玉との
コラボなし**

◆景品の渡し方について

- ・不正解の人は退場門の近くに行き、景品をもらってテントへ戻る
- ・景品は原則勝ち負けに関わらず同じものであるが、残った人の景品は豪華にする

不正解の人は退場門付近へ行き景品をもらってテントへ戻る

◆優勝者について

- ・最終〇人を優勝者にするのか、優勝者 1 人に決定するのか→**時間による**

◆〇×クイズの実施方法

- ・〇×はロープ方式
- ・すぐに脱落すると面白くないので、最初は簡単な問題にする（ex.中津地区自治会連合会は 50 周年である）
- ・簡単な問題と難しい問題をつくり、人数を見ながら調整する
- ・〇×の移動時間は 30 秒、30 秒たったら笛を吹く
- ・全体の進行は学生さんに！盛り上げ役！

◆その他

競技の前に手形アートの完成を披露する
→その時全体写真撮る？くす玉も一緒に割る？

②ルールブックを作成しよう！

【〇×クイズ】

競技種目	参加資格	地区割当	所要時間	競技・場所	競技要領 (ルール)	準備物
〇×クイズ	全員 学生出席者 →最大9名	なし	40分 (入場から優勝者の景品渡しまで)	フィールド・トラック 	①テントからグラウンドに集合する ②MCが競技説明をする (退場の仕方も含め) ③MCがクイズ出題する(出題係) ④〇×の移動をする →移動時間は30秒、時間になったら笛を吹く ⑤正解発表 ⑥不正解者が退場する ※③～⑥の繰り返し ・問題は15～20問(時間を見ながら) ・10人程度になったら町の発表インタビュー ・最後の優勝者まで選ぶかは、時間を見ながら考える ・MCはなるべく多くの学生が担当する(地域の方も手伝い)	・白線引く ・ロープ ・〇×ボード ・グラウンドにも〇×かく ・クイズ問題 →学生選考 ・笛

【手形貼り絵】

設置場所	形	方法	準備物
町別のテントのところに設置 →合わせると一つになる	・木 →幹だけ書いておく →50周年、30周年、10周年がこれからも続くというメッセージをこめて。 ・大きさは360(横)×100(高さ) →パネル2枚つなげる(縦360、横200)	・模造紙サイズを6枚 ・木の葉っぱ部分を6分割する ・午前中作成してもらう →記念競技の時に完成 ・「50周年、30周年、10周年おめでとう」メッセージを後で入れる ・木の幹はあとづけか先に書いておくか ・木の幹の色どうする？(虹色？茶色？) ・メッセージは全体の絵で表す ・自分の手形をつける ・赤ちゃんが手形するときのインクなら安心 ・完成発表の際に、くす玉も一緒に割る？	スタンプ代の参考例 ・1色インク 60回(スタンプ代) @629円 ・20色セットインク 50回(スタンプ代) @1980円 ・パネル (縦360、横100) ・パネルを2枚に繋げる (縦360、横200) ・模造紙(6枚以上)

今後に向けて

次回、9月6日（土）はいよいよ最終全体会議です。競技の詳細の決定、当日の役割分担等を行っていきます。
体育祭当日の流れをイメージしながら、記念競技を考えていきましょう！

参加者の声



今回は学生が少なく最初は緊張しましたが、話を振ってくれたり意見を尊重してくれたので、のびのびと話すことが出来ました。より良いものにするためにみんなで試行錯誤していくことがとてもいい経験になりました。

立命館大学 河野さん

今回の会議ではアイデアを現実的な形に落とし込む段階となり難しい部分もありましたが、地域の方と学生と一緒に意見を出し合う中で、異なる視点が新しい発想につながる面白さを感じました。



立命館大学 池さん



今まで出た色々な意見が市の方の進行で大学生や地域みなさんが知恵を出し合い、まとまっていき、いよいよ形になってきました。当日、この競技や作品で参加者全員で周年を祝えて楽しめたらいいなと思いました。

中津小学校区地域協議会 大島会長

Q.第二回全体会議に参加していかがでしたか？